

令和 7 年度の新規提案品目等の検討

1. 「特定調達品目」の追加及びその「判断の基準」等の提案

(1) 検討対象について

- 特定調達品目の追加、見直し等を行う際の検討の参考とするため、令和 7 年 5 月 2 日～令和 7 年 6 月 2 日の期間において特定調達品目（公共工事）に関する提案募集を実施
- 募集に対して、表 1 のとおり資材 9 品目、工法 1 品目の提案を受けているところ
- また、R 6 年度より 3 品目について継続検討品目群（以下、「ロングリスト」という。）に掲載（表 2）、特定調達品目として指定されるため、課題解決に向けた追加提案を受けているところ

(2) 対応（案）について

- 特定調達品目として妥当なもの：なし
- 継続検討品目：土工用エコスラグ
再生中温化アスファルト混合物
グリーンスチール

※ 建築向け外法一定 H 形鋼(削減実績量付)、高力ボルト(削減実績量付)は、グリーンスチールに統合して評価を実施した。

両品目は、次年度もグリーンスチールとして継続的に評価を行う。

表 1：新規提案品目

分野	提案品目（個別品目名）	主な環境負荷低減効果
資材	再生プラスチック繊維を用いた除草シート	廃棄物削減・ 温室効果ガス低減
	チヨダサーキュラーせっこうボード	廃棄物削減・ 温室効果ガス低減
	特殊針葉樹皮改良材	廃棄物削減・ 温室効果ガス低減
	無焼成タイル	廃棄物削減・ 温室効果ガス低減
	建設発生土土質改良土	温室効果ガス低減
	リニューアブルディーゼル	温室効果ガス低減
	建築向け外法一定 H 形鋼 (削減実績量付)	温室効果ガス低減
	高力ボルト(削減実績量付)	温室効果ガス低減
	液中膜	温室効果ガス低減
工法	循環式ブラスト工法	廃棄物削減

表 2：ロングリスト掲載品目

分野	提案品目（統合品目名）	主な環境負荷低減効果
資材	土工用エコスラグ	廃棄物削減・ 温室効果ガス低減
	グリーンスチール	温室効果ガス低減
	再生中温化アスファルト混合物	廃棄物削減・ 温室効果ガス低減

* 【 】内は個別提案品目数

◆評価を行う上での前提条件

- ・提案募集は、グリーン購入法に基づく特定調達品目等の追加、見直しに反映させるための提案を頂くことを目的としている。特定の商品についての提案ではありません。
- ・提案された品目の評価に際しては、個別品目ではなく、類似の品目を統合した「統合品目」として評価を行っている。
- ・統合品目の評価においては、公的な品質基準や全国的な協会基準等の有無により実施している。

2. 技術開発、科学的知見の充実等による現行の 「判断の基準」の強化、見直し等の提案

今回、以下の特定調達品目に関して、見直しを検討

(1) 変圧器

○省エネ法に基づくトップランナー基準の見直しに伴い、エネルギー消費効率の向上を図るため、判断の基準等を見直し

グリーン購入法基本方針の改定案（見え消し）

変圧器	変圧器	<p>【判断の基準】</p> <p>○エネルギー消費効率が表に示された区分ごとの算定式を用いて算出した数値を上回らないこと。</p> <p>【配慮事項】</p> <p>○運用時の負荷率の実態に配慮されたものであること。</p>
-----	-----	---

備考) 本項の判断の基準の対象とする「変圧器」は、定格一次電圧が600Vを超え、7000V以下のものであって、かつ、交流の電路に使用されるもの~~に限りとする。ただし~~、次のいずれかに該当するもの~~については~~、これに含まれないものとする。

- ① 絶縁材料としてガスを使用するもの
- ② H種絶縁材料を使用するもの
- ③ スコット結線変圧器
- ④ 3以上の巻線を有するもの
- ⑤ 柱上変圧器
- ⑥ 単相変圧器であって定格容量が5kVA以下のもの又は500kVAを超えるもの
- ⑦ 三相変圧器であって定格容量が10kVA以下のもの又は2000kVAを超えるもの
- ⑧ 樹脂製の絶縁材料を使用する三相変圧器であって三相交流を単相交流及び三相交流に変成するためのもの
- ⑨ 定格二次電圧が100V未満のもの又は600Vを超えるもの
- ⑩ 風冷式又は水冷式のもの

表 変圧器に係る基準エネルギー消費効率の算定式

区 分					基準エネルギー消費効率の算定式
変圧器の種別	相 数	定格周波数	定 格 容 量	仕 様	
油入変圧器	単 相	50 H z		<u>標準仕様（JIS C4304 及び JIS C 4306 に規定する標準仕様状態のこと。）</u>	$E = \underline{11.2S^{0.732}} \underline{9.34S^{0.737}}$
		60 H z			$E = \underline{11.1S^{0.725}} \underline{8.60S^{0.744}}$
	三 相	50 H z	500kVA 以下		$E = \underline{16.6S^{0.696}} \underline{14.5S^{0.694}}$
			500kVA 超		$E = \underline{11.1S^{0.809}} \underline{10.6S^{0.797}}$
		60 H z	500kVA 以下		$E = \underline{17.3S^{0.678}} \underline{14.4S^{0.681}}$
			500kVA 超		$E = \underline{11.7S^{0.799}} \underline{8.00S^{0.825}}$
モールド変圧器	単 相	50 H z			$E = \underline{16.9S^{0.674}} \underline{14.1S^{0.685}}$
		60 H z			$E = \underline{15.2S^{0.691}} \underline{13.3S^{0.692}}$
	三 相	50 H z	500kVA 以下		$E = \underline{23.9S^{0.659}} \underline{16.9S^{0.699}}$
			500kVA 超		$E = \underline{22.7S^{0.718}} \underline{31.2S^{0.659}}$
		60 H z	500kVA 以下		$E = \underline{22.3S^{0.674}} \underline{16.2S^{0.702}}$
			500kVA 超		$E = \underline{19.4S^{0.737}} \underline{17.4S^{0.742}}$
<u>油入変圧器</u>	<u>単 相</u>	<u>50 H z</u>		<u>準標準仕様（JIS C 4304 及び JIS C 4306 に規定する以外の仕様状態のこと。）</u>	$E = (9.34S^{0.737}) \underline{1.10}$
		<u>60 H z</u>			$E = (8.60S^{0.744}) \underline{1.10}$
	<u>三 相</u>	<u>50 H z</u>	<u>500kVA 以下</u>		$E = (14.5S^{0.694}) \underline{1.10}$
			<u>500kVA 超</u>		$E = (10.6S^{0.797}) \underline{1.10}$
		<u>60 H z</u>	<u>500kVA 以下</u>		$E = (14.4S^{0.681}) \underline{1.10}$
			<u>500kVA 超</u>		$E = (8.00S^{0.825}) \underline{1.10}$
<u>モールド変圧器</u>	<u>単 相</u>	<u>50 H z</u>			$E = (14.1S^{0.685}) \underline{1.05}$
		<u>60 H z</u>			$E = (13.3S^{0.692}) \underline{1.05}$
	<u>三 相</u>	<u>50 H z</u>	<u>500kVA 以下</u>		$E = (16.9S^{0.699}) \underline{1.05}$
			<u>500kVA 超</u>		$E = (31.2S^{0.659}) \underline{1.05}$
		<u>60 H z</u>	<u>500kVA 以下</u>		$E = (16.2S^{0.702}) \underline{1.05}$
			<u>500kVA 超</u>		$E = (17.4S^{0.742}) \underline{1.05}$

備考)

1 「油入変圧器」とは、絶縁材料として絶縁油を使用するものをいう。

2 「モールド変圧器」とは、樹脂製の絶縁材料を使用するものをいう。

3 E 及び S は、次の数値を表すものとする。

E : 基準エネルギー消費効率 (単位 : W)

S : 定格容量 (単位 : kVA)

4 表の規定は、JIS C 4304 及び JIS C 4306 並びに日本電機工業会規格 1500 及び 1501 に規定する標準仕様状態で使用しないものについて準用する。この場合において、表の右欄に掲げる基準エネルギー消費効率の算定式は、それぞれ当該算定式の右辺に 1.10 (モールド変圧器にあっては 1.05) を乗じた式として取り扱うものとする。

5.4 エネルギー消費効率については、JIS C 4304 「7.45 エネルギー消費効率」及び JIS C 4306 「7.45 エネルギー消費効率」による。